

医師国家試験対策委員会活動報告

大 湾 朝 元 (5年次)

みなさんお久しぶりです。時候の挨拶を入れるのが正しいのだと思いますが、前回この文章を書かせていただいた際、書いた時期と掲載された時期が違い、悲しい思いをしたので今回は使わないで行こうと思いますので、お許してください。それでは気を取り直して、国試対策委員長をさせていただいている医学科5年次の大湾朝元（おおわん ともゆき）と申します。前回の南風から約半年が経ち、国対の活動もしっかりと動き始めました。初めのころは先輩からの引継ぎもありましたが、それでもやはり皆の動きはぎこちなく、探り探り進んでいました。半年もたつと、みな自分の仕事をしっかりこなし今ではとても頼もしい存在となりました。

さて、今回の報告は10月に開かれた九州ブロック会に関して話しをしていこうと思います。まず、九州ブロック会というものに関しまして軽く説明させていただきますと、九州にある各医学部にも僕らと同じ国対委員が存在し、その委員長や副委員長が集まりそれぞれの大学がどのような対策を講じているか、これから九州ブロックとしてどうやって全体の成績を上げていくかなどの会議を行うのが九州ブロック会というものです。

今回のブロック会において、まず各大学の委員長との連携を深め密に連絡をとれるようにしました。それにより、各大学間でブロック会以外の時でも連絡が簡単に取れるようになり、話し合いもスムーズにいきました。そこで、佐賀大学からのアイデアをもとに元国対委員長が作った進捗表を全大学で行うこと現在話あっている途中です。進捗表とは、現在6年生がみているビデオ講座や、問題集の進み具合をみんなが一つの表の中に書き込むもので、それによりお互いの勉強の進み具合が把握でき、お互いがお互いを高めあうことができるきっかけとなります。これらを全大学に取り入れることができれば、一番成績のいい大学の進捗表を目標として、個人間だけではなく、各大学間でもお互いの進捗状況を把握できるようになり、九州全体で成績をあげることができると思っています。

次に、国対の活動として最近から「今週の一問」というコーナーを始めました。図書館の階段横と、ピロティの方にそれぞれ掲示しています。6年生

のみならず、臨床の勉強をしている4、5年も対象にしています。全範囲の勉強しているといっても、今勉強していない科に関しては、記憶が薄れていくものです。そこで、「今週の一問」によって、そういえばこの分野を忘れていたから、もう一度復習しようという一つのきっかけになればいいなと考えています。

最後になりますが、この国試対策という活動はたくさんの人の協力の上に成り立っています。つまり、僕一人だけの力ではどうしようもできないということです。これは、勉強に関しても同じことがいえるのではないのでしょうか。やはり、一人だけの勉強では知識の定着にしても、覚えられる知識の量にしても、一部のスーパーマンを除いて普通の人では少なくなってしまう。みんなと一緒に進んでいくからこそ、何かを成し遂げることができるのではないのでしょうか。これらから、僕たちは医者になり、たくさんの職種の人たちと協力しチーム医療を行っていきます。そこまで大げさではありませんが、それでもグループの仲間同士助けあい、励ましあった経験はきっとのちのちの自分たちに繋げていけるとと思います。ここまです、あつという間でしたが、残り後数か月みんな頑張っていきましょう！

